

2015年5月21日

データエクスチェンジコンソーシアム有限責任事業組合
(株式会社デジタルインテリジェンス)
(データセクション株式会社)

経済産業省 平成26年度補正予算事業 参加希望社公募のお知らせ

「先端課題に対応したベンチャー事業化支援等事業（データ利活用促進支援事業）」について

平素よりデータエクスチェンジコンソーシアム（以下：DXC）にご参加いただき、ありがとうございます。DXCは、「データ利活用のためのプラットフォームと企業間ネットワークの構築を通じて、公正で安全な企業データの利活用や、データ駆動型の新規ビジネス創出を支援すること」を目的として活動しています。

本年、DXCは、経済産業省平成26年度補正予算「先端課題に対応したベンチャー事業化支援等事業（データ利活用促進支援事業）」に採択されました。本事業は、「先端課題に対応したベンチャー事業化支援」のために、複数のデータを掛け合わせて、新ビジネス創出を目指す取り組みです。少なくとも2つの分科会を新設し、複数社の参加による実証研究を行います。またそのかたわらで、参加者のみなさまにご協力いただきながら、アンケート・ヒアリング調査、エスノグラフィ調査を行います。今回は、本事業へ参加されたい企業様、ご担当者様、研究者様の公募のお知らせです。

ここで「ベンチャー」とは、新規事業や新サービス、新商品の開発・立ち上げに取り組む企業や、その従業員を指します。企業規模や設立年数では、参加資格を制限しておりません。本コンソーシアムの設立主体2社がそうであるように、設立年数が若く、資本規模の小さい、いわゆる「ベンチャー企業」のみなさまは、無論のことご参加いただけます。また、社内で新サービスの企画・開発に従事されている方や、部署横断で社内ベンチャーを立ち上げていらっしゃる方、民間研究所で新ビジネス開発に向けて実証実験に取り組まれている方など、広く「ベンチャービジネス」に取り組んでいらっしゃる方にもご参加いただけます。

次ページに公募要綱をまとめています。お読みいただき、ご興味持たれました方は、①社名 ②ご担当者様のお名前を明記のうえ、当会事務局 (dxcdi@di-d.jp) までご一報ください。できましたら、データカタログの登録可否、データ提供可否の見通し、活動できる時間の見通しを社内確認いただけますと助かります（詳細次頁）。

■概要

少なくとも2つの分科会を設立し、参加各社10社前後でデータまたはツールを持ち寄って、オンライン/オフラインでの協議を行いながら、複数データを掛け合わせた実証実験を行います。またその結果を踏まえて、実際のビジネス化を行ううえでの課題・展望の整理を進め、本年度中に新ビジネス創出の端緒を開くことを目指します。

■参加メリット

- ・参加企業同士で、保有するデータや分析ツールを、研究用に参照・利用できます。
- ・データ分析の専門人材から、原則無料で、分析支援、アドバイス・ノウハウ提供が受けられます。
- ・国際大学 GLOCOM 主任研究員から、企業データの利活用に際する知識・助言を得られます。

■募集要綱

- ・自社で保有ないし利用しているデータまたはツールを、研究用に提供できる見通しがあること（事前に DXC または参加企業間で、守秘義務契約や業務委託契約などの締結を想定）
- ・データカタログに、自社データまたはツールの目録を、少なくとも1件は登録できること
- ・繁忙期・社用などやむを得ない場合を除いて、分科会活動へなるべく参加できること（月に1~2回程度の研究討議を行うため、オンライン・グループウェアを利用できることが望ましいですが、難しい場合はメーリングリスト等を活用できるかご確認ください）
- ・「日経ビッグデータ」が行う全2回（7月・1月予定）のアンケート調査に回答いただけること
- ・「日経ビッグデータ」が2015年内に行うヒアリングにご協力いただけること
- ・国際大学 GLOCOM がエスノグラフィ調査として、オンライン・オフラインでの対話や発言を適宜、記録したうえで、社名や個人を特定も識別もしない形で文字データ化し、分析することにご協力いただけること（グループウェアへの書き込みや、対面の場での会話の文字起こしへ、テキストマイニング等を行うことを想定しています。記録した文字データは、本事業へ参加された企業のみなさまにもご確認いただけるよう配布します。また、報告書への記載内容も、事前にご相談のうえ決めて参ります）
- ・分科会での研究のうち、公開できるものについて、参加企業間の協議のうえで、公開することができること（少なくとも研究要旨は、本事業の実施報告書へ記載し、経済産業省から公開されます）

■実施スケジュール（予定）

5月下旬から6月上旬：参加企業の募集

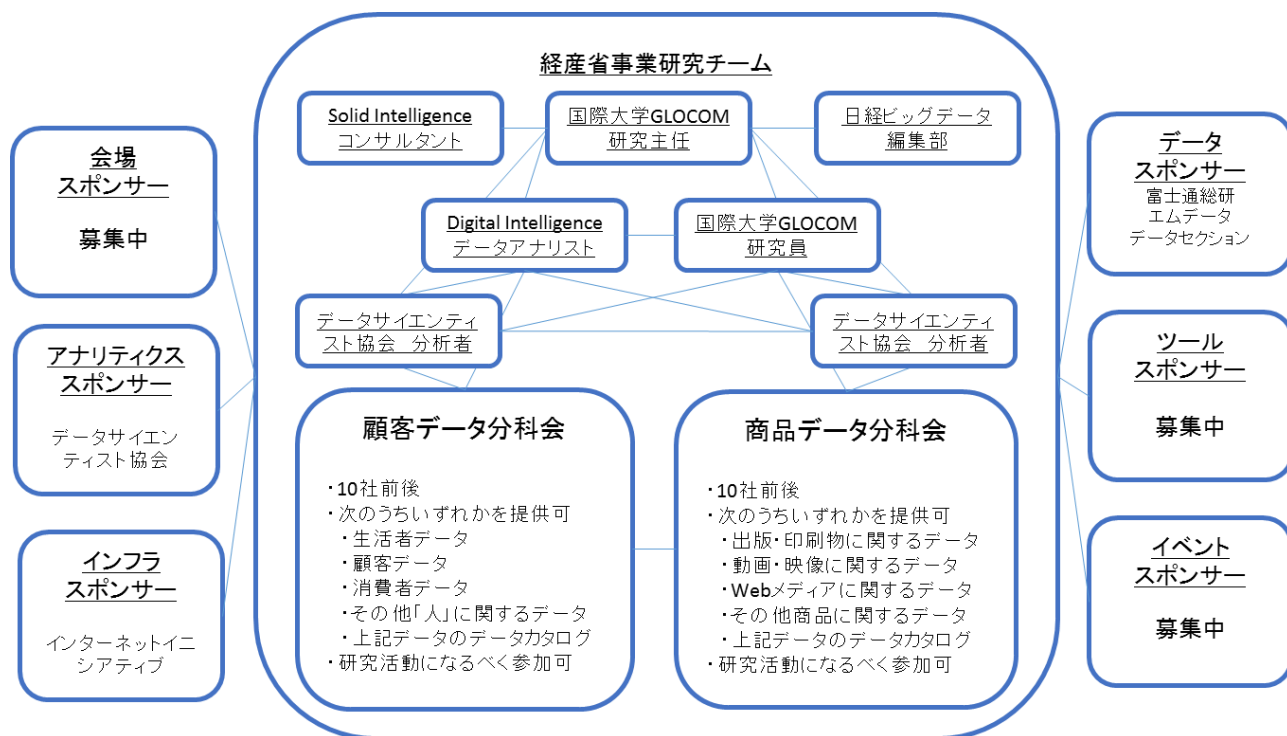
6月中旬から下旬：ローンチ・ミーティングまたはアイデアソンの実施

7月上旬：データマッチングのためのハッカソンまたはトライアル分析の実施

8月から12月：研究チームごとに本検証の実施

1月から2月：ビジネス化へ向けた課題・展望の整理と、事業報告書の作成・チェック

■事業詳細



本事業の体制図イメージ

▼2つの分科会を設立

新設予定の分科会は、「商品データ分科会」と「顧客データ分科会」の2つです。ご参加いただいた企業さまのビジネス・ニーズや保有データ特性に応じて、研究内容のアレンジを行います。

このうち商品データ分科会は、営利目的で販売される有形財だけではなく、企業ブランドやコミュニケーションプラン、消費者向けサービス、情報・コンテンツなどの無形財も含めた「商品を取りまくデータ」を主に取り扱う研究チームです。現段階では、掛け合わせ可能性が高いと思われる、各種メディアのデータに関する研究が行えないかと考えています。

顧客データ分科会は「顧客を取りまくデータ」を対象としますが、狭義のCRMにとどまらず、生活者、消費者、購買者、利用者など様々な呼称を持つ「顧客」の多角的な分析を試みる研究チームです。こちらのチームでは、たとえば「食生活」や「居住空間」、「働き方」など、人の暮らしの一面に焦点を絞った研究ができないかと考えています。

▼参加各社でデータまたはツールを持ち寄る

ご興味あります企業様へは、ぜひとも参加メンバーとしてご参加ください。

- ◆研究チームの一員としての参加
- ◆ビジネス創出の一員としての参加

参加メンバーとしてのフルコミットが難しい企業様でも、ご関心あります方へは、部分的なご参加をおすすめいたします。

- ◆分析データをご提供いただくなどの参加（テーマスポンサー）
- ◆分析ツールをご提供いただくなどの参加（ツールスポンサー）
- ◆分析メンバーの一員としての参加（アナリティクススポンサー）
- ◆アイデアソン・ハッカソンなどへの参加（テーマスポンサー）
- ◆会場や会議室を貸していただくなどの参加（スペーススポンサー）
- ◆分析環境を貸していただくなどの参加（インフラスポンサー）

◆現時点では、ご参加が難しい例

- ・データカタログの登録が難しい
（機微情報を扱っている企業で、データの保有自体を公開できない場合など）
- ・分科会への参加が常に難しい
（多忙過ぎる方や、店舗勤務などでご自身に専用 PC を割り当てられていない方など）
- ・自社課題・ニーズを他社に伝えることが難しい
（守秘義務契約を結んだうえでも、開示できる情報の範囲が著しく制限される場合など）

▼オンライン/オフラインでの協議

研究チームの発足までには、参加社同士のビジネス理解を促すためのアイデアソンや、データ理解のためのハッカソンの実施を計画しています。発足後には、データ分析プロジェクトの標準的な実施ステップに沿って、研究チーム内での検討・協議を進めます。

※目安時間：6月末から2月までの毎月12～16hほどを想定。例えば、

- ・データマッチングのためのアイデアソンやハッカソンへの参加（初夏に3～4hを想定）
- ・隔月～毎月1回の対面打ち合わせに出席（年に6回×1h程度）
- ・オンライン・グループウェアまたはメーリングリストでの協議（週に2～3hを想定）
- ・年度末報告書の内容チェック
- ・「日経ビッグデータ」が行うアンケート・ヒアリングご協力（計1～2hを想定）
- ・成果報告会での発表（2～3hを想定）
- ・分析にご協力いただける方へは、その時間

データエクスチェンジコンソーシアム事務局

■組織紹介

データエクスチェンジコンソーシアム有限責任事業組合

本社所在地：東京都渋谷区恵比寿西 1-32-16 COMBOX ビル 4F

(株式会社デジタルインテリジェンス内)

職務執行者：横山 隆治（株式会社デジタルインテリジェンス 代表取締役）

橋本 大也（データセクション株式会社 取締役会長）

設立：2014年3月

事業内容：データエクスチェンジコンソーシアムの運営

URL：<http://www.data-xc.jp/>



株式会社デジタルインテリジェンス

本社所在地：東京都渋谷区恵比寿西 1-32-16 COMBOX ビル 4F

代表者：代表取締役 横山 隆治

設立：2009年10月

事業内容：総合デジタルマーケティング・コンサルティング業務

URL：<http://di-d.jp/>



データセクション株式会社（東京証券取引所マザーズ市場：証券コード 3905）

本社所在地：東京都渋谷区渋谷 2-17-2 太陽生命渋谷ビル 7階

代表者：代表取締役社長 CEO 澤 博史

設立：2000年7月

資本金：405,305 千円

事業内容：SaaS サービス事業/リサーチコンサルティング事業/ソリューションサービス事業

URL：<http://www.datasection.co.jp/>



■本リリースに関するお問い合わせ先

データエクスチェンジコンソーシアム有限責任事業組合

データエクスチェンジコンソーシアム事務局

TEL: 03-6427-2565（担当：上島）

E-mail：dxc@di-d.jp

■本リリースについて

プレスリリースに掲載されている、サービス内容、価格、その他の情報は、発表日現在の情報です。その後、様々な要因から予告なしに変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

